

令和8年度分 市 民 税 申 告 書

※市役所処理欄

※ 整理番号		窓口 郵便	受付者		確認者	
-----------	--	----------	-----	--	-----	--

野々市市長 宛			現 住 所	野々市市										業 種 又 は 職 業			
			令和8年1月1日 現在の住所	野々市市										電 話 番 号			
提 出 年 月 日			個人番号											生年月日	世帯主の氏名		続柄
年	月	日	フリガナ											明・大 昭・平 令			
			氏 名														

3 所得から差し引かれる金額に関する事項

⑬ 社会保険料控除	社会保険の種類		支払った保険料										
	ご自身で支払ったもの(介護・国保・後期)		円										
	給与・年金から天引きされたもの												
	合 計												
⑮ 生命保険料控除	新生命保険料の計		旧生命保険料の計										
	円		円										
	新個人年金保険料の計		旧個人年金保険料の計										
	円		円										
⑯ 介護医療保険料の計	円												
	円												
⑰ 地震保険料控除	地震保険料の計		旧長期損害保険料の計										
	円		円										
⑰～⑲ 寡婦控除・ひとり親控除・勤労学生控除	⑰ ☐ 寡婦控除 (☐ 死別 ☐ 生死不明 ☐ 離婚 ☐ 未帰還)		⑱ ☐ ひとり親控除		⑲ ☐ 勤労学生控除 (学校名)								
⑳ 障害者控除	氏 名		障害の程度										級 度
	氏 名		障害の程度										級 度
㉑～㉒ 配偶者控除・配偶者特別控除・同一生計配偶者	配偶者の氏名		生年月日		明・大・昭 平・令								
	個人番号		合計所得金額		円								
㉓～㉔ 扶養控除 特定親族特別控除	氏 名	生年月日	明・大・昭 平・令		☐ 同居 続柄 ☐ 別居 特親								
	個人番号	控除額		万円									
	氏 名	生年月日	明・大・昭 平・令		☐ 同居 続柄 ☐ 別居 特親								
	個人番号	控除額		万円									
	氏 名	生年月日	明・大・昭 平・令		☐ 同居 続柄 ☐ 別居 特親								
	個人番号	控除額		万円									
	氏 名	生年月日	明・大・昭 平・令		☐ 同居 続柄 ☐ 別居 特親								
	個人番号	控除額		万円									
	氏 名	生年月日	明・大・昭 平・令		☐ 同居 続柄 ☐ 別居 特親								
	個人番号	控除額		万円									
	当該親族等が特定親族である場合には、「特親」欄に○を記入してください。												

16 歳未満の扶養親族 (控除対象外)	氏 名	生年月日	平 令		☐ 同居 続柄 ☐ 別居 続柄	
	個人番号					
	氏 名	生年月日	平 令		☐ 同居 続柄 ☐ 別居 続柄	
	個人番号					
氏 名	生年月日	平 令		☐ 同居 続柄 ☐ 別居 続柄		
	個人番号					

別居の扶養親族等がいる場合には裏面[12]に氏名、個人番号、住所及び国外居住者である場合は区分を記入してください

㉗ 雑損控除	損害の原因	損害年月日	損害を受けた資産の種類
	損害金額	保険金などで補てんされる金額	差引損失額のうち災害関連支出の金額
㉘ 医療費控除	支払った医療費等	保険金などで補てんされる金額	
	円	円	円

地方税法附則第4条の5の規定(スイッチOTC薬控除)の適用を選択する場合には、「医療費控除」欄の「区分」の□に「1」と記入してください。

5 給与・公的年金等に係る所得以外(令和8年4月1日において65歳未満の方は給与所得以外)の市民税・県民税の納税方法

☐ 給与から天引き(特別徴収) ☐ 自分で納付(普通徴収)

1 収入金額等	事業	営業等	ア				円	
	農 業	イ						
	不動産	ウ						
	利 子	エ						
	配 当	オ						
	給 与	カ						
	雑 類	公的年金等	キ					
		業 務	ク					
		そ の 他	ケ					
	総合譲渡	短 期	コ					
長 期		サ						
一 時	シ							
2 所得金額	事業	営業等	①					
	農 業	②						
	不動産	③						
	利 子	④						
	配 当	⑤						
	給 与	⑥						
	雑 類	公的年金等	⑦					
		業 務	⑧					
		そ の 他	⑨					
	合計(⑦+⑧+⑨)	⑩						
総合譲渡・一時	⑪							
合 計	⑫							
4 所得から差し引かれる金額	社会保険料控除	⑬						
	小規模企業共済等掛金控除	⑭						
	生命保険料控除	⑮						
	地震保険料控除	⑯						
	寡婦・ひとり親控除	⑰～⑱						
	勤労学生控除	⑲～⑳						
	障害者控除	㉑～㉒						
	配偶者(特別)控除	㉑～㉒						
	扶 養 控 除	㉓						
	特定親族特別控除	㉔						
	基 礎 控 除	㉕						
	⑬から㉕までの計	㉖						
	雑 損 控 除	㉗						
	医療費控除	㉘						
合計(㉖+㉗+㉘)	㉙							

6 給与所得の内訳

(日給などの給与所得のある方で、源泉徴収票のない方は記入してください。)

月	日	給	勤務日数	月	収
1		円			円
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
賞 与 等					円
合 計					円
勤 務 先 所 在 地					
勤 務 先 名					
電 話 番 号					

7 事業・不動産所得に関する事項

所得の種類	所得の生ずる場所	収 入 金 額	必 要 経 費	青色申告特別控除額
		円	円	円

8 配当所得に関する事項

配当所得の種類	所得の生ずる場所	支払確定年月	収 入 金 額	必要経費
			円	円
			国外株式等に係る 外国所得税額	

9 雑所得(公的年金以外)に関する事項

種 目	所得の生ずる場所	収 入 金 額	必 要 経 費
		円	円
☐ 措法27条適用			

10 総合譲渡・一時所得の所得金額に関する事項

		収入金額	必要経費	差引金額(収入金額-必要経費)	特別控除額	所得金額(差引金額-特別控除額)
総合譲渡	短 期	円	円	円	円	イ 円
	長 期					ロ
一 時						ハ
右上のイの金額を表面のロに、ロの金額を表面のサに、ハの金額を表面のシに記入してください。 右のニの金額を表面の⑩の所得金額欄へ記入してください。				ニ 合計 イ+[(ロ+ハ)×1/2]		

11 事業専従者に関する事項

氏 名		続 柄		生年月日	明・大 昭・平 令	専従者給与 (控除)額	円
個人番号						従事月数	
氏 名		続 柄		生年月日	明・大 昭・平 令	専従者給与 (控除)額	円
個人番号						従事月数	
氏 名		続 柄		生年月日	明・大 昭・平 令	専従者給与 (控除)額	円
個人番号						従事月数	
所得税における青色申告の承認の有無				承認あり・承認なし		合計額	円

13 事業税に関する事項

非課税所得など	番号	所得金額	円
損益通算の特例適用前の 不 動 産 所 得			円
事業用資産の 譲渡損失など	資産の種類		
	損失額、被災損失額(白)		
前 年 中 の 開 廃 業	開始 ・ 廃止		
	月 日		
☐ 他都道府県の事務所等			

12 別居の扶養親族等に関する事項

氏 名		住 所		国外 居住	☐ 配偶者 ☐ 30歳未満又は 70歳以上 ☐ 留学 ☐ 障害者 ☐ 38万円以上の支払
個人番号					
氏 名		住 所		国外 居住	☐ 配偶者 ☐ 30歳未満又は 70歳以上 ☐ 留学 ☐ 障害者 ☐ 38万円以上の支払
個人番号					
氏 名		住 所		国外 居住	☐ 配偶者 ☐ 30歳未満又は 70歳以上 ☐ 留学 ☐ 障害者 ☐ 38万円以上の支払
個人番号					

14 寄附金に関する事項

都道府県、市区町村分(特例控除対象)		円
住所地の共同募金、日赤支部分・都道府県、 市区町村分(特定控除対象以外)		
条例指定分	都道府県	
	市区町村	

支出した寄附金に応じて、各欄にそれぞれ寄附した金額を記入してください。ただし、認定特定非営利活動法人及び特例認定特定非営利活動法人以外の特定非営利活動法人に対する寄附金については、上欄に記入せず、別途「寄附金税額控除申告書(二)」を提出してください。

15 所得金額調整控除に関する事項

氏 名		続 柄		明・大 昭・平 令	特別障害者に 該当する場合	級 度	別居の場合 の住所
個人番号							

【通信欄】令和7年中に所得のなかった方等の記入欄

☐ 下記の方から扶養又は援助(仕送等)を受けていた。
住所
氏名 (続柄)
☐ 学生(学校名) (学年)
☐ 病気療養中(入院・通院)
☐ 遺族年金・障害年金・老齢福祉年金で生活していた。
☐ 雇用保険(失業保険)で生活していた。
年 月から 年 月まで
☐ 生活保護法による扶助を受けていた。
年 月から 年 月まで
☐ 預貯金で生活していた。
☐ その他の理由で所得のなかった方は、昨年の生活状況について具体的に記入してください。